

記者発表資料

配布先: 石川県政記者クラブ

発表日時

平成21年5月29日

# 平成21年度 補正予算

## 記者発表資料



### お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所 TEL 076-264-8800(代)

【治水関係】調査第一課長 森田(もりた) ダイヤルイン 076-264-9910

【道路関係】調査第二課長 吉田(よしだ) ダイヤルイン 076-264-9912

# 平成21年度 補正予算(金沢河川国道事務所)

安全と活力のための基盤づくりを推進するための

一般公共事業費等として 約 3,805 百万円

が配分されました。

## ● 金沢河川国道事務所 平成21年度補正予算表

(単位:百万円)

	一般公共事業費等
治水関係	1,105
道路関係	2,700
事務所計	3,805

## ● 主要事業

### ○ 治水関係

- ・手取川急流河川対策の整備推進
- ・梯川重点区間(上小松地区)改修の整備推進
- ・河内谷砂防えん堤補強対策の整備促進
- ・甚之助谷地すべり対策の整備促進
- ・石川海岸(片山津工区)堤防緊急対策の整備推進

### ○ 道路関係

- ・国道8号 小松バイパスの4車線化工事着手
- ・国道8号 加賀拡幅の整備推進
- ・国道8号 交通安全対策の推進(加賀市熊坂)
- ・国道8号 橋梁耐震補強対策の推進
- ・国道159号 七尾バイパスの整備促進
- ・国道159号 津幡バイパスの整備促進
- ・国道159号 自転車走行環境整備の推進(金沢市兼六元町)
- ・国道470号 七尾氷見道路の調査設計推進
- ・管内消融雪施設の更新

## (新規・完成・主要) 事業箇所(直轄・補助) 事業

### 堤防の質的整備の推進(急流河川対策)

てどり いしかわ はくさん のみ かわきた  
手取川水系手取川(石川県、白山市、能美郡川北町)

- 安全で安心な地域づくり

#### 事業の概要

手取川は、流域の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配が約27分の1という我が国有数の急流河川です。洪水時の川の流れは非常に大きなエネルギーにより、これまでにも幾度となく堤防が破堤し、大きな被害をもたらしてきました。

#### 整備効果

急流河川の洪水エネルギーに対して、充分な安全性を確保するため、既設堤防の拡幅を実施します。

#### 事業着手

平成21年度

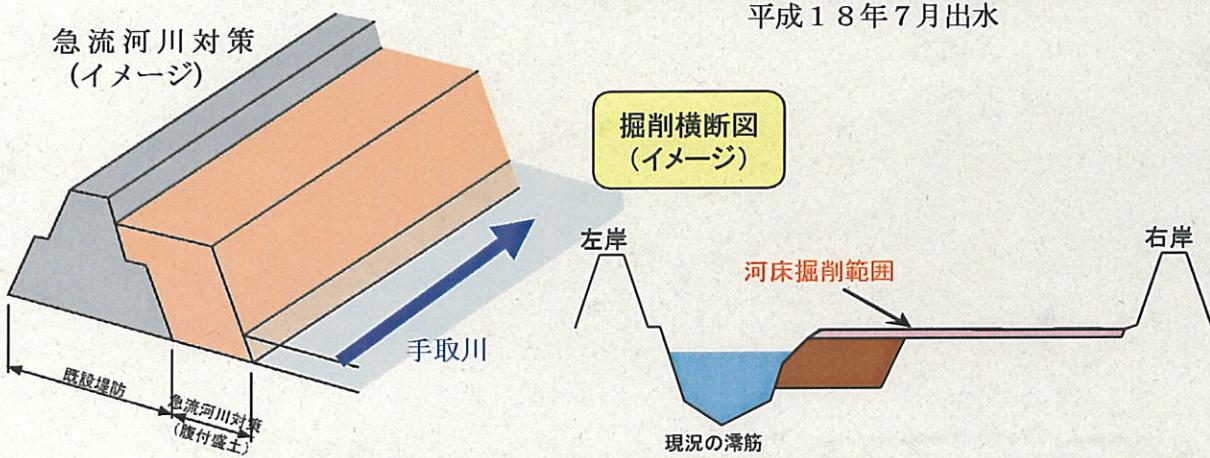
#### 平成21年度補正予算の事業内容

洪水時の局所的な洗掘・侵食から堤防を保護するため、能美郡川北町朝日地区において、急流河川対策(腹付け盛土)を実施し、朝日地区の急流河川対策を完成させます。また、腹付盛土には白山市湊地区の手取川河口掘削土砂を使用するため、流下能力向上にも寄与するものです。



平成18年7月出水

急流河川対策  
(イメージ)



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

かけはしがわ

## 梯川重点区間改修事業の推進（上小松地区）

いしかわ こまつ

梯川水系梯川（石川県小松市）

- 安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川で、氾濫域に人口、資産等が集中している一方で、洪水の流下能力が著しく不足しているため、氾濫による被害は甚大なもののが予想されます。近年洪水では、平成10年9月22日、平成16年10月20日及び平成18年7月17日と「氾濫危険水位」を超えて避難勧告等がなされるなど危険な状況にあります。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している前川合流点～鍋谷川合流点間（1.0k～7.6k間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次、引堤による堤防整備により流下能力の向上を図っています。

### 整備効果

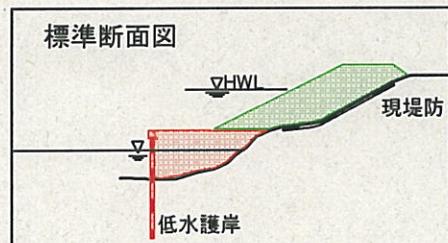
重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることができるとなり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

### 事業着手

平成21年度

### 平成21年度補正予算の事業内容

低水護岸及び河道掘削を推進します。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

こうちだに  
河内谷砂防えん堤補強対策の整備促進  
いしかわ はくさん  
石川県白山市

●安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

手取川水系直轄砂防事業は牛首川・尾添川流域合流点(河口より約34km)より上流の荒廃が著しい牛首川及び尾添川流域の流域面積444km<sup>2</sup>において、豊かな自然環境があり観光が基盤産業となっている上流の白峰地区を土石流災害から守り、土砂流出に起因した洪水氾濫から加賀平野を保全するため砂防施設の整備を行っています。しかし、一部の砂防えん堤は、老朽化や損傷により不安定な状態となっていることから砂防えん堤の機能及び安全度を評価し、下流への影響が大きい施設から順次、補修・補強を実施し機能保全を図ります。

**整備効果**

補修・補強等による機能保全を図ることにより、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上を図ります。

**事業着手**

平成21年

**平成21年度補正予算の事業内容**

砂防えん堤補強対策として実施している河内谷砂防堰堤嵩上げに伴う計画高水位の上昇から河岸浸食の防止を図るため、護岸の嵩上げを実施し、県道白山公園線を保全します。

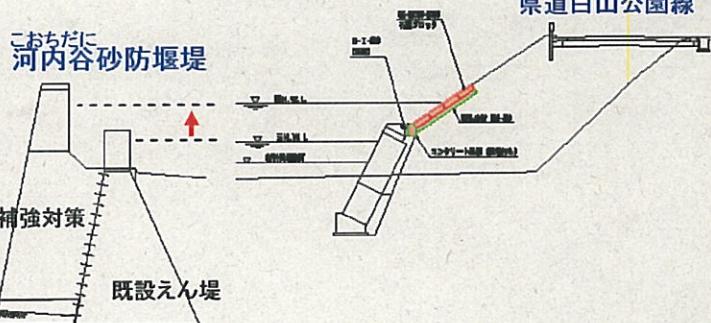
垂直写真



現地写真



標準断面図



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

じんのすけだに  
**甚之助谷地すべり対策の整備促進**

いしかわ はくさん  
石川県白山市

- 安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

甚之助谷地すべりは一級河川手取川水系牛首川の最上流、標高1,600～2,400の高標高に位置する、全国でも希な高山地域の地すべりで現在も年間10～15cm程度の移動が観測されています。この誘因の一つとして雪解けに伴う多量の地下水供給が考えられることから、主に地すべりブロック内の地下水を排除する工法により安定化を図ります。

### 整備効果

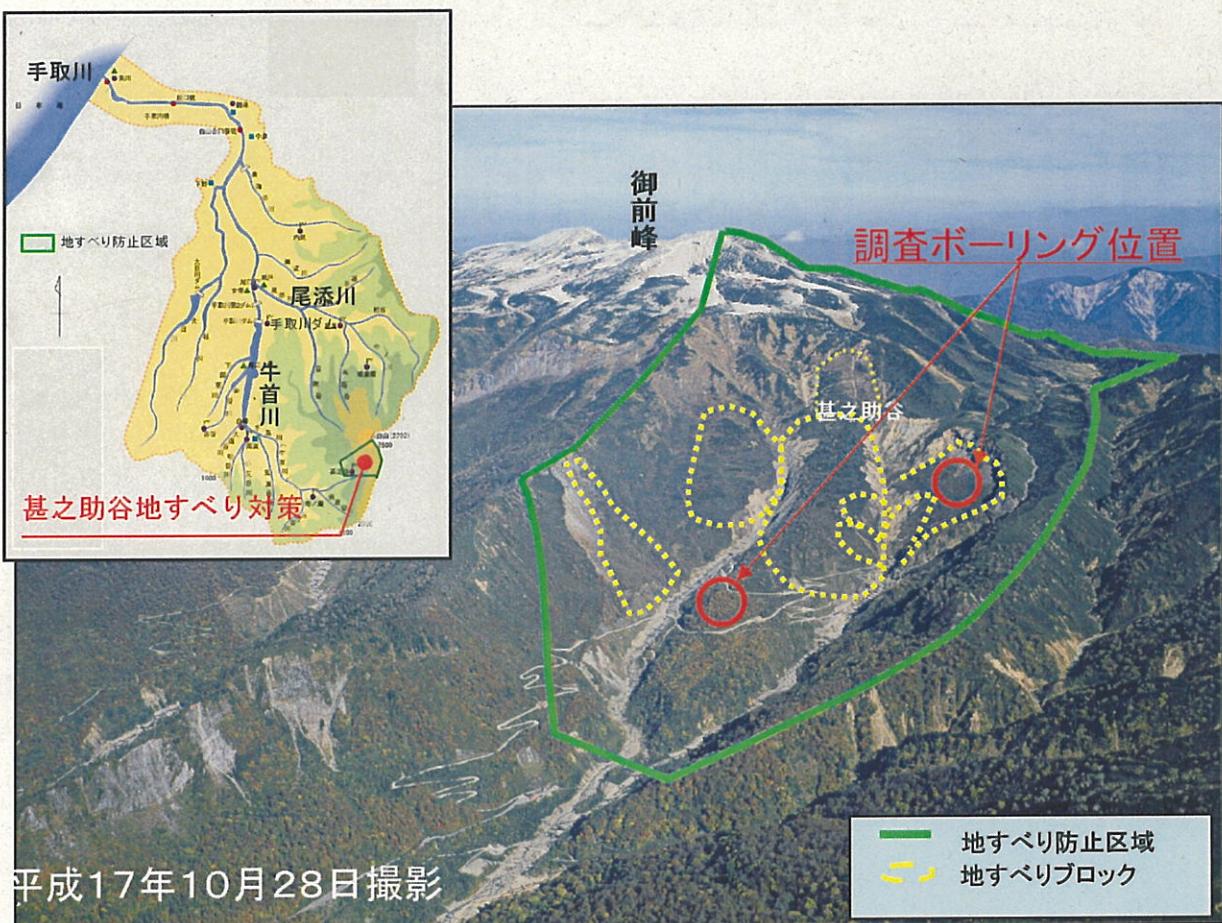
地すべりブロック内の地下水位を低下させることで、地すべりが安定化し、日本最大級の地すべり滑動に起因する大量の土砂流出による手取川ダムの治水・利水（石川県民約7割の水瓶）機能の低下防止、沿川集落や観光資源である白山のアクセス道を保全し、土砂災害から沿川住民と登山者等を守ります。

### 事業着手

昭和37年

### 平成21年度補正予算の事業内容

地すべりの仕組みの解明と効果的な対策工の検討を行うため、調査ボーリングを行います。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

いしかわかいがん かたやますこうく ていぼうきんきゅうたいさく せいびすいしん  
**石川海岸 (片山津工区)** 堤防緊急対策の整備推進  
 石川県加賀市

●安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

石川海岸は、加越沿岸の中央に位置し、背後には加賀平野を代表する穀倉地帯が広がっており、近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展しています。また、石川海岸は冬期風浪による侵食が著しく、明治以降数百mにおよぶ海岸侵食を受け災害が相次いだことから、直轄海岸保全施設整備事業として、直立堤防・緩傾斜堤・離岸堤・人工リーフの整備を実施しています。

片山津工区では、砂浜が著しく侵食され堤防基礎の土砂吸い出し等により堤防背後の空洞化が発生したことから、堤防護岸の陥没、倒壊等の恐れがあり緊急的な対策を実施します。

**整備効果**

緊急的な対策として堤防基礎の地盤改良などを実施し、高波浪時における護岸倒壊に伴う浸食及び浸水被害から、当該地先背後の大動脈である北陸自動車道を守ることができます。

**事業着手**

平成21年

**平成21年度補正予算の事業内容**

護岸基礎部の土砂吸い出し等による空洞化を防止するため地盤改良を実施します。

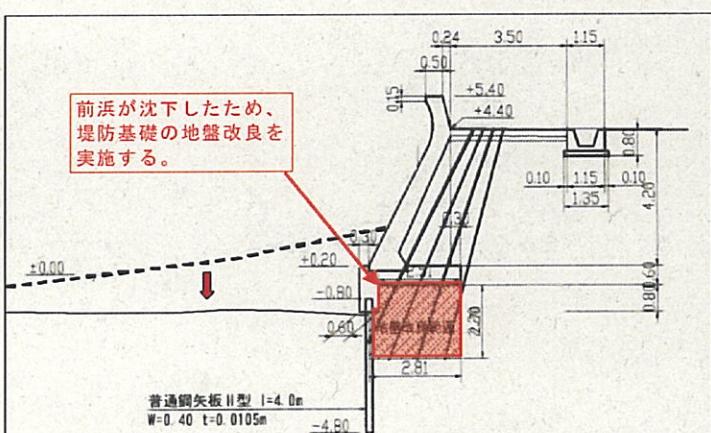


堤防緊急対策箇所  
平成20年8月撮影



越波状況写真  
平成19年11月撮影

位置図



標準断面図

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道 8 号 小松バイパスの事業推進  
石川県小松市

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

小松バイパスは交通需要をはじめとする諸問題に対応し、金沢バイパス、金沢西バイパス並びに、加賀産業開発道路(主要地方道金沢小松線)と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分發揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与する事を目的とした延長約15.6kmの事業です。

**整備効果**

小松バイパスの交通容量を拡大することにより、小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少等が期待されます。また、金沢・加賀方面のアクセス向上が図られ、地域間交流及び地域経済の活性化に寄与します。

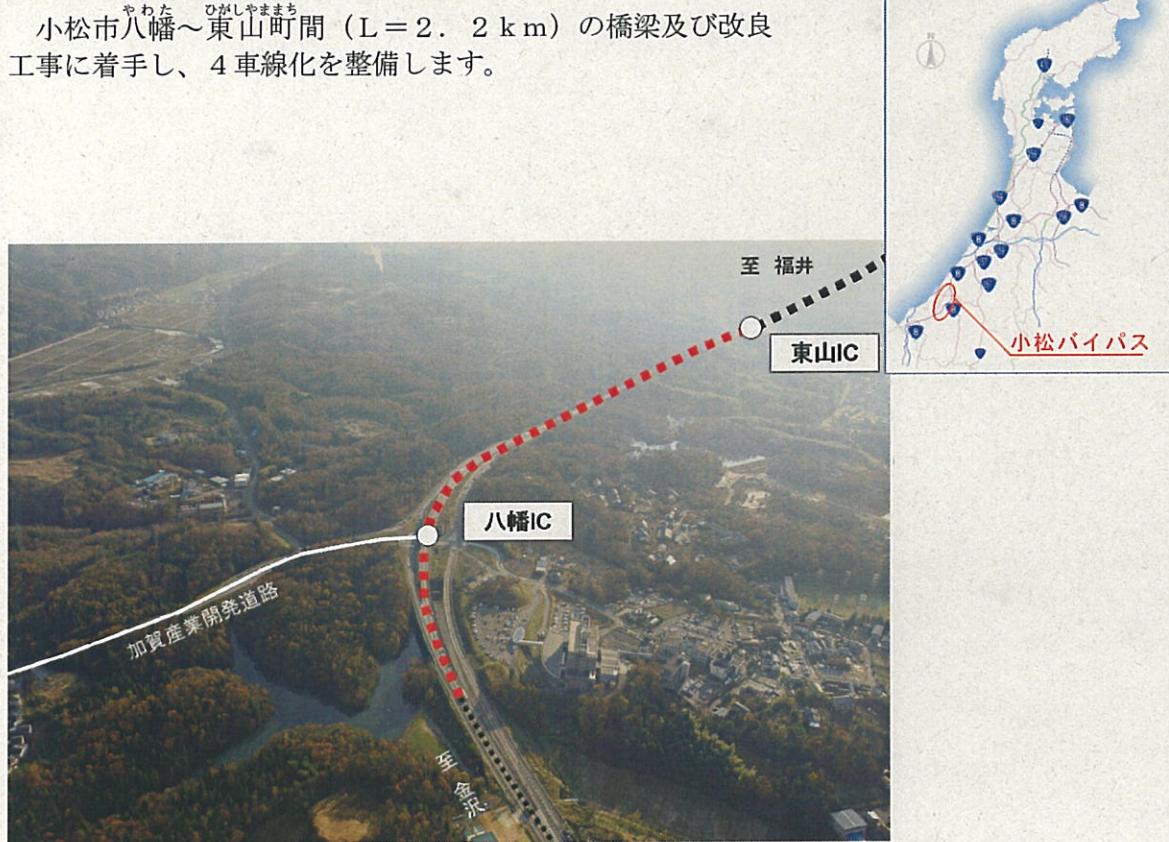
**事業着手**

昭和49年度

**平成21年度補正予算の事業内容**

小松市八幡～東山町間 ( $L = 2.2 \text{ km}$ ) の橋梁及び改良工事に着手し、4車線化を整備します。

位置図



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

かが  
国道 8 号加賀拡幅の事業推進  
いしかわ かが  
石川県加賀市

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

加賀拡幅は国道 8 号の加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした石川県加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約 6.4 km の拡幅事業です。

平成 11 年度から平成 13 年度までに実施した市民参画型道路計画 (P I) を踏まえ、現道拡幅による道路計画を策定しています。

**整備効果**

北陸自動車道加賀 IC と国道 8 号小松バイパスに挟まれたボトルネック区間において、加賀温泉郷を中心とする加賀市の経済活動や観光を阻害する渋滞を解消します。

**事業着手**

平成 15 年度

**平成 21 年度補正予算の事業内容**

加賀市箱宮町～松山間の延長約 2.0 km の改良及び舗装工事を推進します。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道8号 橋梁耐震補強事業の推進

いしかわ かほくぐんつばたまち  
石川県河北郡津幡町 他

● 安全で安心な地域づくり

- すべての人が安全、快適に暮らせる生活環境の実現

**事業の概要**

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、石川県を経て京都府京都市に至る延長約580kmの北陸地方と近畿地方を結ぶ主要幹線道路です。

地震による被災を受けた場合、緊急輸送道路としての機能が損なわれ、被災地の救援・復旧活動に支障をきたすとともに、地域の社会・経済活動に大きな影響を及ぼす恐れがあるため、耐震性の向上を図り、安全・安心な道路ネットワークを確保するものです。

**整備効果**

緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

**事業着手**

平成20年度

**平成21年度補正予算の事業内容**

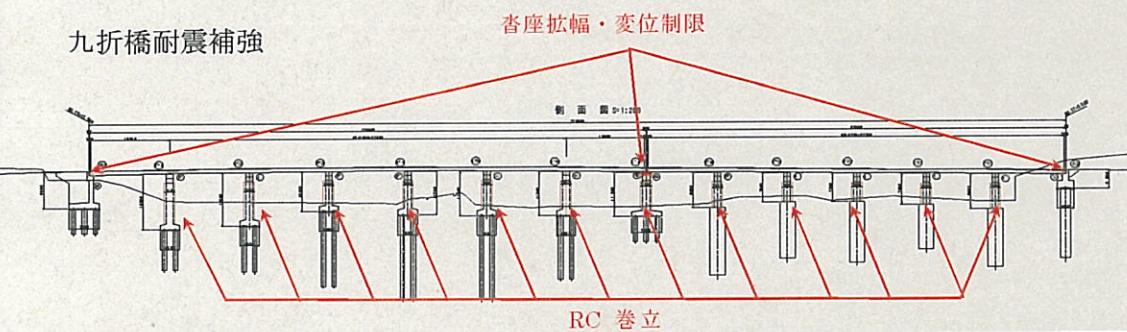
九折橋、田中高架橋（下り）、松島高架橋（上り）、手取川大橋（下り）、三谷大橋の耐震補強設計及び工事を推進します。



九折橋



松島高架橋（上り）



(新規・完成・主要) 事業箇所(直轄・補助)事業

国道159号 七尾バイパスの事業推進  
ななお  
いしかわ ななお  
石川県七尾市

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

**事業の概要**

七尾バイパスは、国道159号の七尾市街地の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、石川県七尾市川原町から同市下町に至る延長約4.3kmのバイパス事業です。

**整備効果**

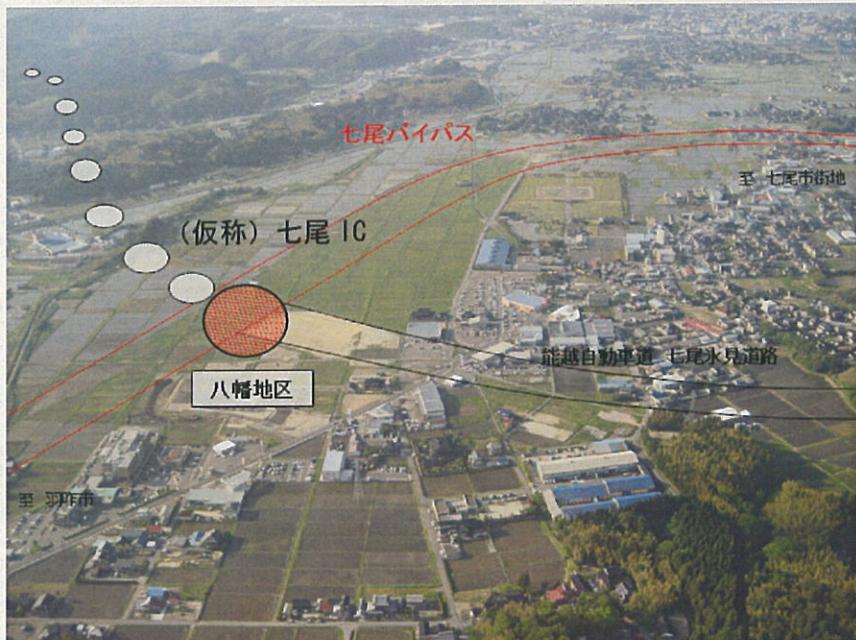
七尾バイパスの現道部において死傷事故率が全国平均の6倍を超える箇所が存在しており、これらの事故の低減を図るとともに、渋滞の緩和によりCO<sub>2</sub>の排出量が削減されることが期待されます。

**事業着手**

平成12年度

**平成21年度補正予算の事業内容**

七尾市八幡地区の改良工事を推進します。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道 159号津幡バイパスの事業推進

いしかわ かほく つばた  
石川県河北郡津幡町

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり

**事業の概要**

津幡バイパスは、地域高規格道路「月浦白尾 IC連絡道路」の一部であり、津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市と能登地域との連携強化を目的とする道路です。

**整備効果**

津幡バイパスの4車線化整備により、中央分離帯のある安全性の高い道路が整備され、交通事故が減少するとともに、津幡町地内の交通混雑の緩和及びこれに伴うCO<sub>2</sub>排出量の削減が見込まれます。

**事業着手**

昭和46年度

**平成21年度補正予算の事業内容**

かほく市内日角～津幡町庄 地区の側道における改良及び舗装工事を完成させ、延長約11.6kmの津幡バイパスを全線供用する予定です。



(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道 159号 自転車走行環境整備の推進

いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

- 安全で安心な地域づくり

### 事業の概要

国道 159号の金沢市兼六園下交差点～同市賢坂辻交差点間は、金沢市の中心市街地に位置し、兼六園に訪れる観光客や通勤通学時の自転車・歩行者の多い区間で、自転車と歩行者が輻輳し危険な状態となっています。

このため、自転車と歩行者の分離を行い、安全で安心して通行できる通行空間を確保するものです。

### 整備効果

自転車と歩行者の分離を行い、安全で安心して通行できる通行空間が確保されます。

### 事業着手

平成 21 年度

### 平成 21 年度補正予算の事業内容

自転車と歩行者の分離を行います。



(写真) 現在の状況

